

研究生生活紹介 - 女子大学院生version

奈良先端科学技術大学院大学 男女共同参画室



情報科学研究科

物質創成科学研究科

バイオサイエンス研究科

受験生のための
オープンキャンパス2016

2月27日^{SAT} 10:00-16:00

大学内を自由に見学しながら、最先端の研究とキャンパスライフを実体験!

自由見学
予約不要

index

情報科学研究科 博士後期課程 尾上紗野さん	……………1
バイオサイエンス研究科 博士後期課程 寺田志織さん	……………9
物質創成科学研究科 博士前期課程 砂川奈穂さん	……………17

各研究科の大学院生にご紹介いただいた研究生生活の内容はこちら！





- ・ 自己紹介
- ・ NAISTに進学した理由
- ・ 研究紹介
- ・ 研究室紹介
- ・ 一日のスケジュール
- ・ 研究室設備、研究資料
- ・ リフレッシュスペース
- ・ 研究室イベント (ON/OFF)
- ・ 学会参加について
- ・ 女子学生との交流について
- ・ 国際交流・課外活動について

女子大学院生の在籍割合	……………26
学生宿舎の男女別入居状況など	……………26

情報の例を
ご紹介します！

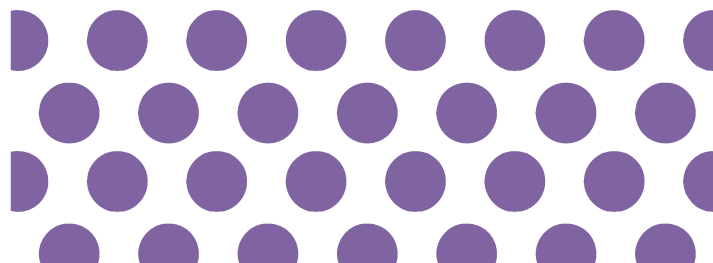
尾上 紗野

自己紹介

- 学年：博士後期課程1年
- 出身地：奈良県
- 経歴：奈良高専→奈良女子大学(編入)→NAIST
- 大学での研究：自然言語処理
 - Twitterのツイート解析 
- 大学院での研究：ソフトウェア工学
 - OSSプロジェクトのコミュニティ分析   
- 所属：情報科学研究科ソフトウェア工学研究室

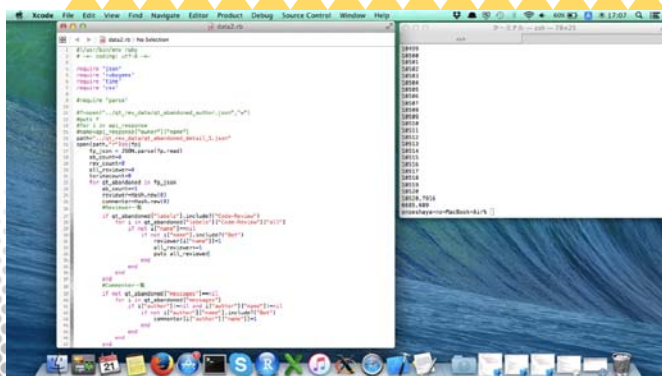
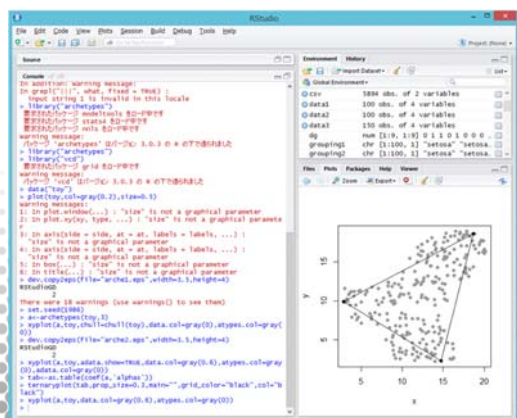
NAISTに進学した理由

- 高専時代の指導教官(NAIST出身者)に紹介を受けたため
 - 多くのNAIST出身者が全国の教育機関に勤めている
- 研究したいテーマを取り扱っていたため
 - NAISTでは幅広い研究テーマを取り扱っている
- 環境の変化が欲しかったため
 - 内部進学は環境の変化が得られにくい
- 研究設備が十分に完備されているため
 - 他大学と比較してもNAISTは研究設備が充実している



研究紹介

- オープンソースソフトウェア(FirefoxやAndroidなど)プロジェクトのコミュニティ分析
 - どのような開発者でプロジェクトを構成すればより良いソフトウェアが開発できるか？
 - プロジェクト開発が失敗する要因は何か？



研究室紹介



- 教員: 3名(教授1名, 助教2名)
- 学生: 男性22名, 女性: 1名
- 機材・研究スペースは研究室によって様々

一日のスケジュール

	健康的なAさん	朝が苦手なBさん	夜型Cさん
8:00	起床・食事	睡眠	
9:00			
10:00	研究	起床・食事	睡眠
11:00			
12:00	食事		
13:00			
14:00	研究	研究	起床・食事
15:00			
16:00	研究	軽食	
17:00			
18:00	帰宅・食事	研究	研究
19:00			
20:00	フリー	帰宅・食事	食事
21:00			
22:00		フリー	研究
23:00			
0:00	睡眠	フリー	帰宅・食事
1:00			
2:00		睡眠	帰宅・食事
3:00			
4:00			
5:00			フリー
6:00			
7:00			

- 情報科はコアタイムがない研究室が多い
- バイオや物質と違い, 個人で実験する人が多い
- そのため研究スタイルが多種多様
- 自分の好きなペースで研究することができる



研究室設備



家電

- 冷蔵庫や電子レンジ, 電気ポット, コーヒーメーカーなど, 家電が豊富
- 広々としたミーティングルームがあり, 活発な議論が行える
 - 宴会会場になったり映画上映会に使われることも

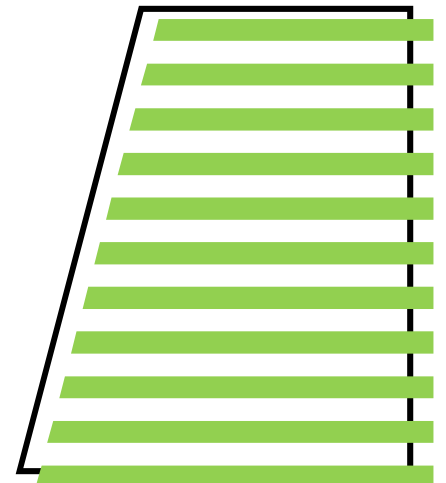
ミーティングルーム



研究資料など



- 研究雑誌が豊富
 - 最新の研究の動向をいち早く知ることができる
- 研究資料が豊富
 - 研究に必要な本があれば研究室で購入してもらうことも



休憩スペース



• プチカフェテリア

- 研究について議論を交わしたり、談笑できるスペースがあります

• 休憩部屋

- 研究に行き詰まったり疲れた時には仮眠をとることも
- 私はあまり使いませんが、男子学生が寝ていても気にせず使っています
- 他の研究室にもこのようなスペースがあるところが多いようですが、みんな気にせず寝ているようです

研究室イベント



• 宴会

- 忘年会や新年会、インターン生の歓送迎会など、定期的に催される

• 研究室旅行

- 年1,2回、研究室のメンバーで旅行に行きます



学会参加

タイ、バンコクで開催された学会
(IWESEP2013)にて発表



イタリア、トリノで開催された学会(ESEM2014)にて発表



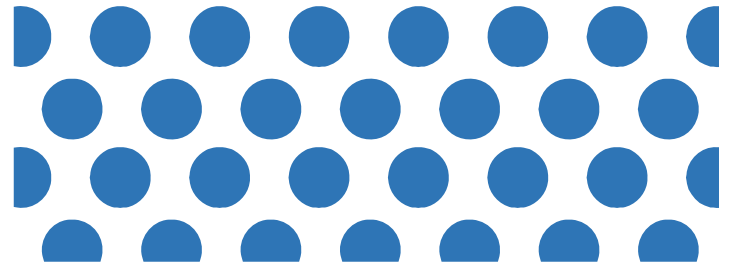
- 年1~3回くらいのペースで国内外の学会に参加します
 - 渡航費・宿泊費等は全額研究室から補助が出ます
 - ドクターの学生は1人で行くこともありますが, 基本的に先生や研究室のメンバーと一緒にいきます
- ソフトウェア工学の分野はやはり女性が少ない!
 - 国際会議に参加しても女性を見つけるのはなかなか難しいです
 - 女性が少ないので, 年の近い女性研究者とはすぐに仲良くなれるというメリットもあります

女子学生との交流について

- 授業に出ている間に女子学生と友達になるので, 研究室関係なく交流があります
 - 学研北生駒近くのサンマルクレストランやルイジアナ・ママでおしゃれに女子会
 - 学研北生駒近くの川端風太郎で購入したケーキで優雅なティータイム
 - 研究室旅行では女子学生が少なくなりがちなので, お互いに誘い合い他研究室の旅行に参加することも

国際交流・課外活動など

- 多様な国籍
 - NAISTは留学生や海外からのインターン生も多く、国際交流が活発
- 海外インターン
 - 海外の提携校へインターンに行くことができ、普段とは違う環境で研究することができる
- 学会や講演会の運営補助
 - 教員が積極的に学会や講演会を主催しているので、その運営に携わることができ、スキルアップできる



本学の教員が主催した講演会



スプリングセミナー



英語でのポスター発表



バイオサイエンス研究科 博士後期課程 (植物代謝制御研究室)

バイオの例を
ご紹介します！



寺田 志織

自己紹介

- 学年: 博士後期課程3年
- 出身地: 山口県
- 経歴: 茨城大学→NAIST
- 所属: バイオサイエンス研究科
植物代謝制御(出村)研究室

研究室HP



<大学での研究>

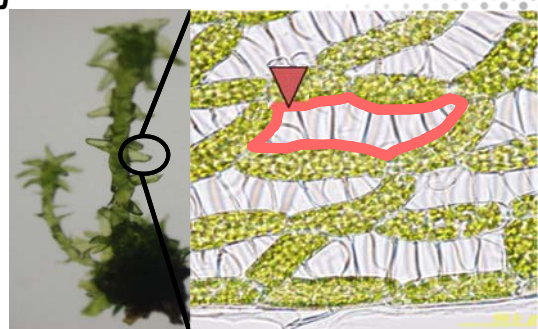
植物に感染する病気の研究



病気に感染した葉(左)と感染部位の病原菌(右)

<大学院での研究>

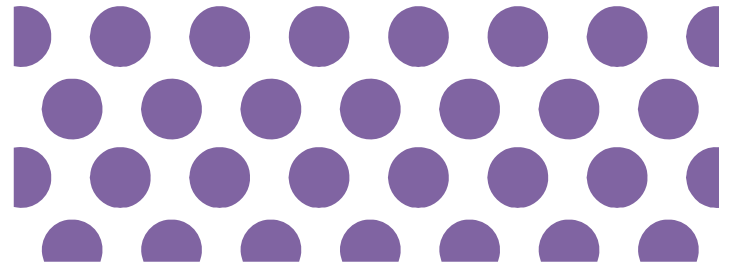
植物細胞分化の仕組みに関する研究



オオミズゴケ(左)と葉の拡大写真(右)

NAISTに進学した理由

- 皆同じスタートで新しいテーマに挑戦できるため
 - ー 他大学進学では、内部進学者と比較して進捗状況や人間関係に不安を感じたため
- 研究したいテーマを取り扱っていたため
 - ー NAISTではこれまでの専攻に関わらず、動物、植物、細菌など幅広い分野から選択できる
- 研究設備が整っているため
 - ー 遺伝子、タンパク質レベルの解析、顕微鏡を用いた組織学的解析など様々な観点から研究可能



研究紹介 オオミズゴケの貯水機能に関わる細胞分化の分子機構の解明

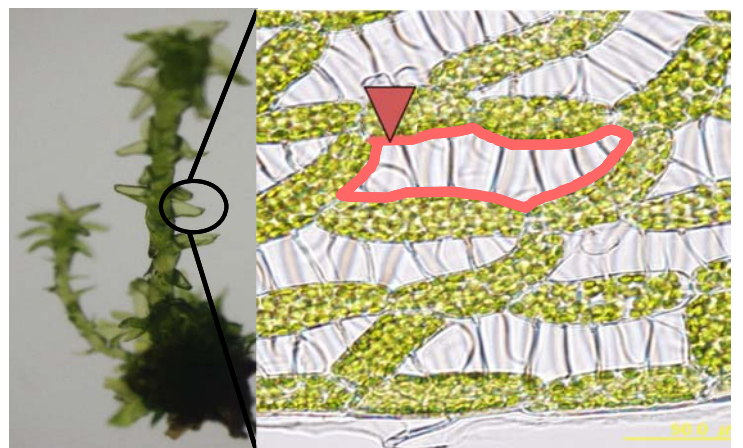
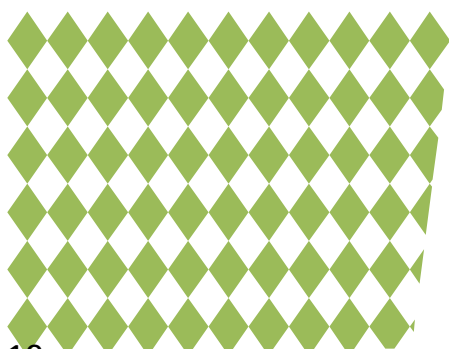
興味: 植物が生育に必要な水をどうやって確保しているのか？

研究材料: オオミズゴケ(写真左)

- 透明細胞(▼)という細胞によって高い吸水・保持能力を持つミズゴケに着目
- この細胞は、分厚い細胞壁によって細胞の形を保ち、自己細胞死によって空洞化した部分に水を保持する

目的: 透明細胞分化の仕組みを明らかにする

手法: 分化途中の透明細胞ではどのような遺伝子が働いているのか、1細胞レベルで解析を行っている



研究室紹介

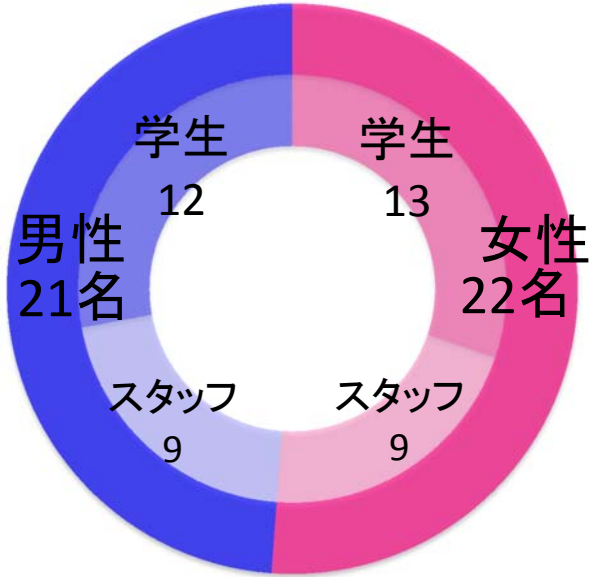
- 教員: 5名(教授1名, 特任准教授1名, 助教3名(内 女性1名))
- 学年別の男女比は年によって様々
- 作業用デスクと実験用デスクが個人に割り当てられる

助教3名(内 女性1名))

作業用デスク



実験用デスク

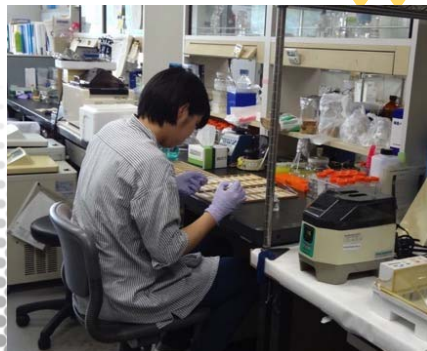


一日のスケジュール

	Aさん	Bさん
7:00	フリー	起床・支度等
8:00	フリー	通学
9:00	起床・支度等	研究室
10:00	研究室	研究室
11:00	研究室	研究室
12:00	食事	食事
13:00	研究室	研究室
14:00	研究室	研究室
15:00	研究室	研究室
16:00	休憩	研究室
17:00	研究室	研究室
18:00	研究室	研究室
19:00	食事・休憩	通学
20:00	研究室	フリー
21:00	研究室	フリー
22:00	研究室	フリー
23:00	研究室	フリー
0:00	フリー	フリー
1:00	フリー	フリー
2:00	フリー	フリー
3:00	フリー	フリー
4:00	フリー	フリー
5:00	フリー	フリー
6:00	フリー	フリー

- 研究室によってコアタイムは様々
- 比較的自分の好きなペースで研究に取り組める

研究風景



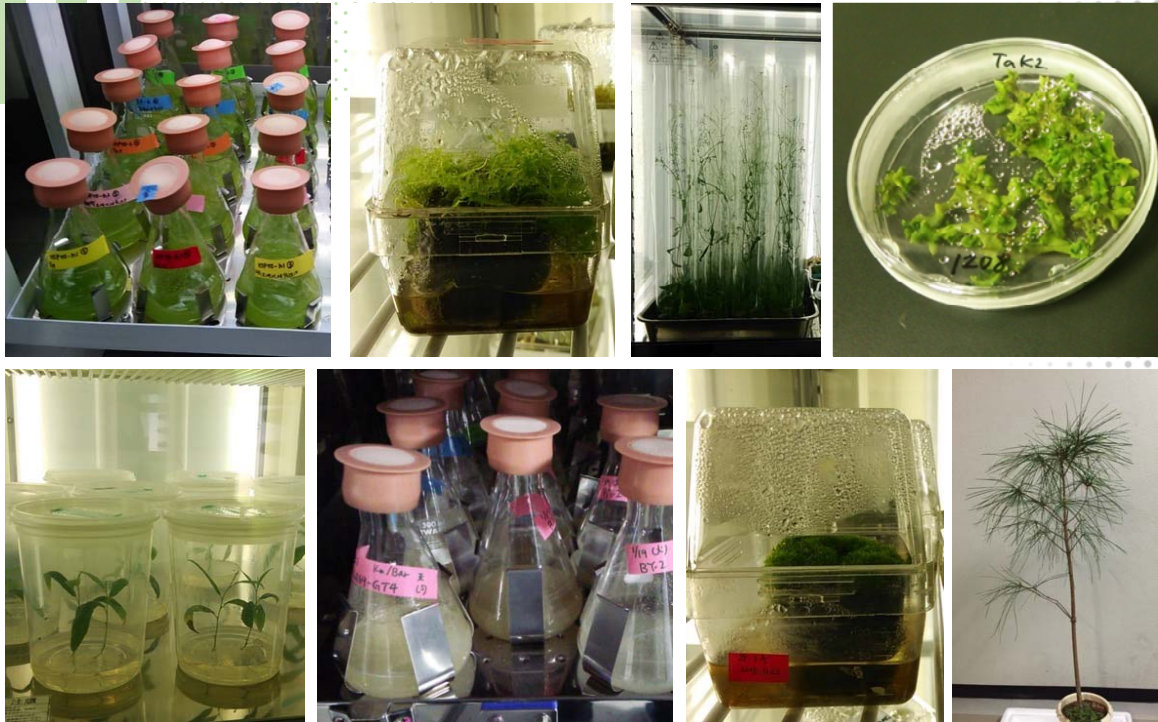
昼食時



研究室紹介

持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー生産、環境再生、食糧増産に役立つ植物の創出と活用を目指しています

- 研究室で扱っている植物種は、コケ植物から樹木まで多様
- モデル植物や実用植物のオミクス情報をもとに、植物細胞の分化制御機構の解析、植物の機能と代謝の調節機構の解析、有用トランスジェニック植物・樹木の作出を行っている



遺伝子、タンパク質レベルの解析、顕微鏡、各種分析装置により多彩なアプローチで研究可能。バイオ共通の実験機器も充実。



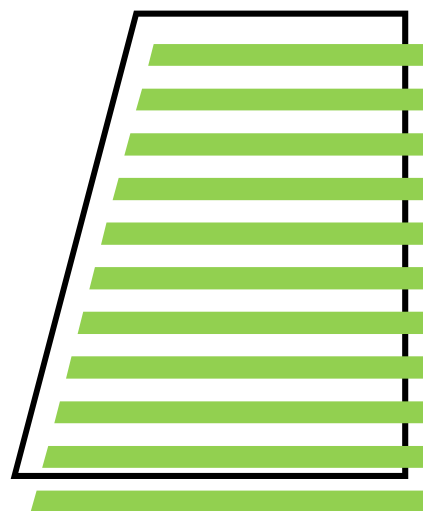
リフレッシュスペース(通称 リフレ)



- 各フロアにあり、隣の研究室と共有
- 研究のディスカッションや、グループミーティング等が行われる
- 食事、ティータイム、宴会時にも利用
- 研究に疲れた時の仮眠にも利用

リフレの設備

- コーヒー、紅茶など休憩時に飲めるようにしている
- 調理家電一式揃っており、自炊する人もいる
- 鍋やたこ焼き機を使ってパーティーも行う



研究室紹介 イベント

- 週1回の論文紹介
- 研究室全体の進捗報告会(半期に1度)
- グループ別の進捗報告会(1~2ヶ月毎に順番が回ってくる)
- 少人数グループでのミーティング



—お楽しみイベント—

学内の各種スポーツ大会

宴会

忘年会や新年会、歓送迎会、BBQ
お誕生日会など

ラボ旅行

貸切バスで行くことが多い
去年は、南紀白浜へ



—休日編—

休みの日には、仲間を集めて遊びに行ったり、女子会も



学会参加 @メキシコ

Moss 2015

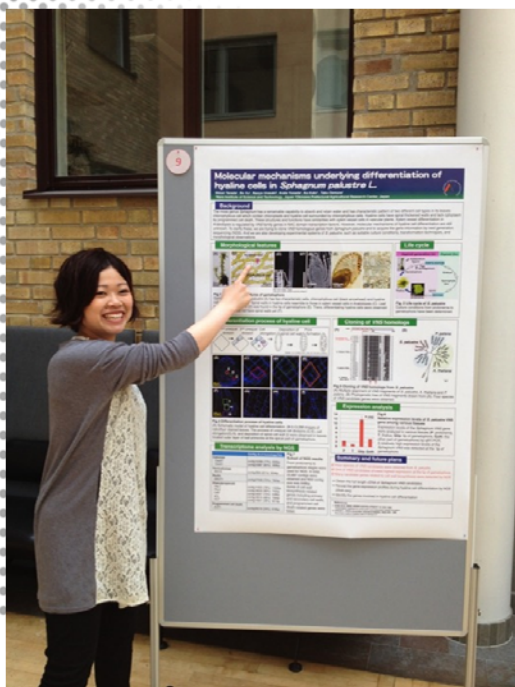
The 18th Annual Moss International Conference



- 国内外問わず、年1回以上学会発表の機会(渡航費用等全額補助)
- 研究テーマや時期によって参加する学会や、参加人数も様々
- バイオ分野における女性の割合は、日本と同程度の印象

ワークショップ参加 @スウェーデン

WoW-USPC 2013 Symposium



国際交流・バイオのイベントなど

サマーキャンプ

M2~D2の学生の研究発表会とヒアリング
D2では英語での口頭発表有り

海外研修

アメリカ合衆国カリフォルニア大学へ
1ヶ月間の語学留学または、研究室滞在

国際学生ワークショップ

アメリカと中国からの学生と、1週間程度の泊まりがけで研究
発表会が開催される

豊富なセミナー

国内外の著名な研究者の方々のセミナーを聞ける機会が多い



物質の例を
ご紹介します！

砂川 奈穂

自己紹介

- 学年：博士前期課程1年
- 出身地：兵庫県
- 大学での研究：かご型の構造をもつ機能分子の合成
- 大学院での研究：人工細胞膜の作成
- 所属：バイオミメティック科学研究室
- 趣味：クラシックバレエ・カフェめぐり



大学院生の研究の進め方は一味違う！！

学部生は・・・

過去の研究を引き継ぎ、先輩や指導担当の先生の指示で研究を行っていくことがおおい・・・

大学院生は・・・

一人の研究者として自ら与えられたテーマについて一から考え、計画を立て、より主体的に研究を行います！！

研究室紹介

バイオミメティック科学研究室



～研究室の風景～

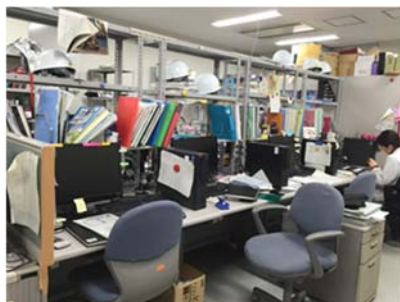
教員：3名（教授1名，助教2名）
学生：15名（男性10名，女性5名）
※他研究室に比べて女性が多い

参加学会：日本化学会春季年会，
高分子学会年次大会，
バイオ関連シンポジウム,...etc.

実験室



居室



測定室

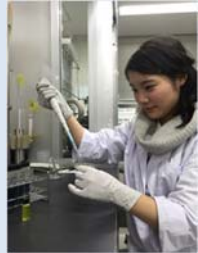


デスク・PCは1人1台！！

ある日のスケジュール

AM 9:30 登校(原付で15分)

AM 10:00 実験開始
(サンプル調整)



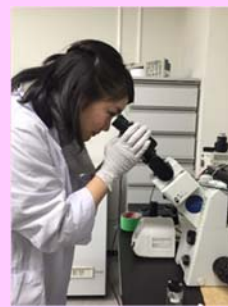
午後からの測定の準備



食堂での食事

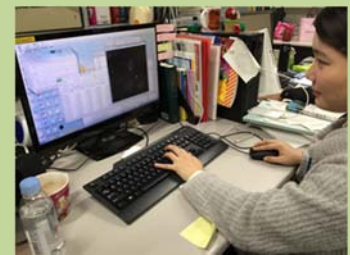
PM 12:30 お昼休み

PM 1:30 実験再開
(顕微鏡観察)



顕微鏡での観察

PM 5:00 デスクワーク



実験結果の解析・まとめ

PM 6:30 帰宅

便利グッズ

- コーヒーや紅茶などがいつでも飲めます
- 冷蔵庫や電子レンジがあるので便利
- たこ焼き器などを使ってパーティーも！！



研究室イベント

- ・報告会(年2回)
- ・報告会後の打ち上げ,ビアガーデン, BBQ...etc.
- ・各スポーツ大会への参加
- ・研究室旅行



留学生も多いので
外国人の友達
たくさんできます！！



休日の過ごし方

休みの日には研究室の同期や先輩、他研究室の友達と遊んだり
趣味のバレエのレッスンに行ったりします

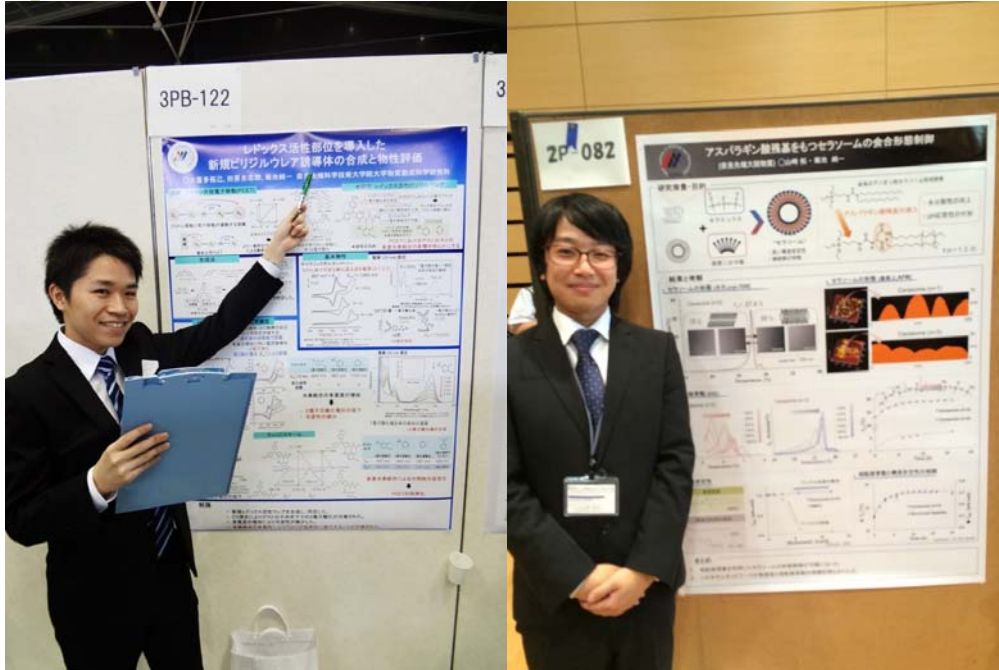


学会参加

学会へ参加は自分の研究を人に伝える重要な機会です！！

日本化学会春季年会

バイオ関連化学
シンポジウム



国際学会では英語でのコミュニケーション能力が養われます！！

University of Michigan Macromolecular Science and Engineering Annual Symposium

現地学生との交流会



ポスター発表

キャンパス(ミシガン大学)

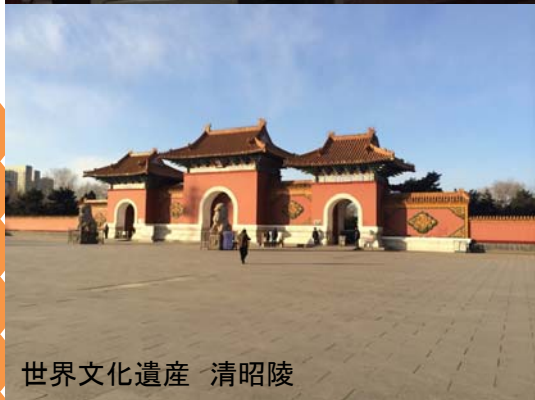
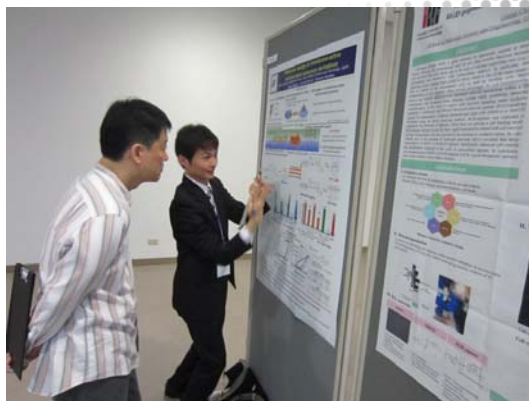


年に数回、学会やシンポジウムへの参加の機会があります。
参加に必要な費用の補助もあります。
海外では日本よりも女性が多い

他国の文化にふれ、視野がより広がります！！
考え方がかわるかも！！

中国でのシンポジウム

2015 GIST-NAIST-NCTU Joint Symposium



世界文化遺産 清昭陵



女子だからわかる！！ NAISTのいいところ

- ・お手洗いがきれい
- ・分煙がされている(喫煙所が設置されている)
- ・セキュリティーシステムが充実している
(寮が敷地内にあり、オートロックである)
- ・敷地内に保健管理センターがある
(医師・看護師が常在(平日)している)
- ・研究室を越えたイベントが多い

研究室対抗バレーボール大会



お手洗い





大学構内の桜 photo by 尾上紗野



大学構内の桜 photo by 尾上紗野

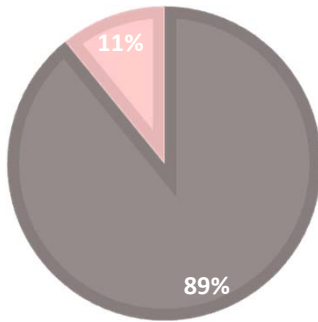


女子大学院生の在籍割合

2015年10月1日現在

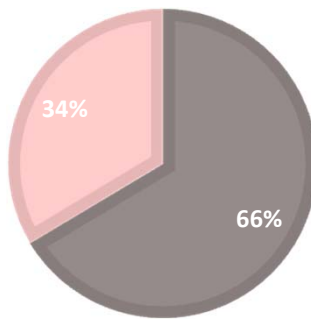
情報（前期課程）

■男 ■女



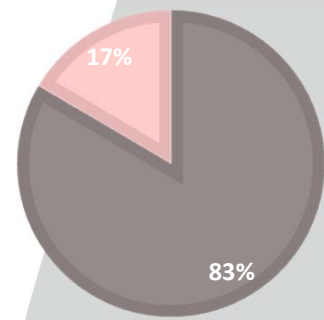
バイオ（前期課程）

■男 ■女



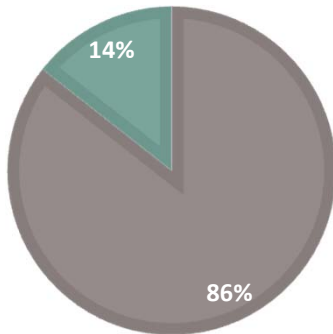
物質（前期課程）

■男 ■女



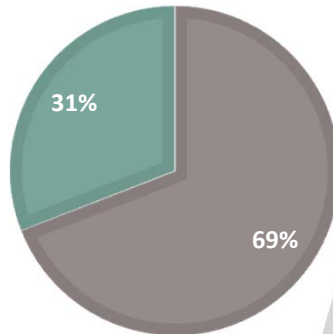
情報（後期課程）

■男 ■女



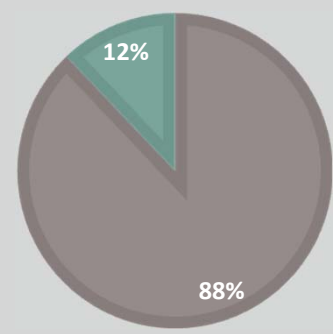
バイオ（後期課程）

■男 ■女



物質（後期課程）

■男 ■女

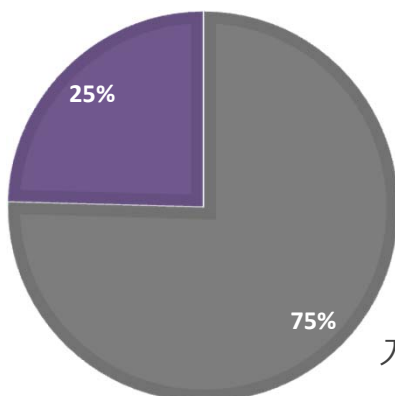


学生宿舎の男女別入居状況など

2015年10月1日現在

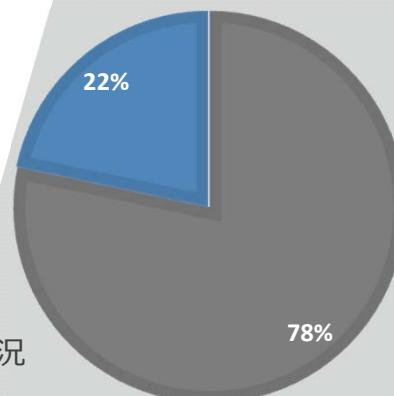
博士前期課程

■男 ■女



博士後期課程・研究生

■男 ■女



入居状況

- ・各棟の入り口はオートロックです。
- ・上層階に女性の入居者だけのフロアがあり、男性はこのフロアに上がることができません（男性フロアから女性フロアに上がる階段には防犯カメラが設置されています）。

発行：2016年2月

編集：奈良先端科学技術大学院大学 男女共同参画室